



Contents

目次

第 1 章 気象・河川水位の概要

1.1 平成24年7月九州北部豪雨の概況	1-1
(1) 7月3日～4日	1-1
(2) 7月11日～14日	1-2
(3) 「平成24年7月九州北部豪雨」と命名	1-2
1.2 豪雨の実態	1-2
(1) 7月3日～4日	1-2
(2) 7月13日～14日	1-5
1.3 豪雨の発生要因	1-7
1.4 河川水位の実態	1-9
(1) 主な水位観測所	1-9
(2) 主な河川水位の観測値	1-10
1.5 日田市に対する気象関連情報発表等の経過	1-14

第 2 章 被害の概要

2.1 被害の概要	2-1
2.2 人的被害	2-3
(1) 死者・行方不明者・負傷者の発生状況	2-3
2.3 住家等建物被害	2-4
2.4 花月川の浸水等被害	2-9
(1) 7月3日の浸水範囲・箇所	2-9
(2) 応急復旧工事	2-11
(3) 7月14日の被害箇所等	2-12
(4) 7月14日出水後の応急工事	2-15
2.5 吾々路川の土砂災害	2-16
2.6 県管理河川の浸水状況	2-18
2.7 日田市管理等の道路・河川の被害	2-22
(1) 被害の概要	2-22
(2) 被害件数・被害額	2-23
(3) 被害状況	2-24

2.8 ライフラインの被害と復旧状況	2-28
2.9 孤立集落	2-31
2.10 教育施設の被害	2-35
2.11 文化財の被害	2-39
(1) 下小竹精米製粉用水車の被害	2-39
(2) 県指定有形文化財筏場目鏡橋の被害	2-40
(3) 重要伝統的建造物群保存地区の被災 (豆田町)	2-41
2.12 農業関係被害	2-43
2.13 林業関係被害	2-47

第 3 章 初動対応

3.1 初動対応の概要	3-1
3.2 災害対策本部等の動き	3-2
(1) 情報収集と災害対策本部の設置	3-2
(2) 災害対策本部要員の参集	3-2
(3) 災害対策本部の体制	3-5
(4) 災害対策本部会議の開催及び動き	3-9
(5) 情報の伝達 (広報活動)	3-13
(6) 災害対策本部の状況	3-15
(7) 災害対策本部・各班の主要な動きと対策本部会議での報告概要	3-16
3.3 国、県、自衛隊・警察・消防団の支援活動	3-26
(1) 国土交通省の支援活動	3-26
(2) 大分県の支援活動	3-27
(3) 県内他市の支援	3-28
(4) 陸上自衛隊の支援活動	3-29
(5) 警察・消防団の支援活動	3-30
3.4 初動対応等のまとめ	3-31

第 4 章 避難者・被災者への支援

4.1 避難所の開設・運営	4-1
(1) 概要	4-1
(2) 避難指示・避難勧告・避難準備情報の発令状況	4-1
(3) 避難所の開設、避難者数の推移	4-5

(4) 避難者への給食状況	4-6
(5) 長期避難者の状況	4-7
4.2 被災者等の再建支援	4-8
(1) 被災証明の発行	4-8
(2) 被災者からの各種相談	4-8
(3) メンタルヘルスへの配慮	4-8
(4) 衛生対策	4-11
4.3 住宅等の再建や産業従事者への支援等	4-16
(1) 住宅等の再建支援策	4-16
(2) 産業従事者への再建支援策	4-20
(3) 支援物資の受入状況	4-21
(4) 災害義援金等	4-22
(5) 寄付金等	4-23
(6) 災害救助法の適用	4-24
4.4 災害廃棄物対応	4-25
4.5 ボランティア活動	4-34
(1) 災害ボランティアセンターによる支援	4-34
(2) 災害ボランティアセンターの運営	4-34

第5章 復旧と復興へ向けて

5.1 社会資本の復旧・復興	5-1
5.1.1 県管理施設	5-1
(1) 道路・河川等の復旧	5-1
(2) 農地・農業用施設等の復旧	5-6
(3) その他施設の復旧	5-6
5.1.2 花月川（国管理）の復旧・復興	5-8

第6章 新たな取組と災害の特徴（教訓）

6.1 新たな取組や教訓等の整理方法	6-1
6.2 新たな取組	6-1
(1) 平成24年7月九州北部豪雨以降の新たな取組の概要	6-1
6.3 災害の特徴（教訓）	6-4
(1) 土木学会調査団報告より	6-4

巻末

参考文献

第 1 章	資-1
第 2 章	資-1
第 5 章	資-2
第 6 章	資-2

ミニ解説

アメダスとは？	1-8
線状降水帯とは？	1-8
湿舌とは？	1-8
解析雨量とは？	1-8
河川の様々な水位の名称	1-13
指定河川洪水予報	1-14
最近の堤防の被災事例と特徴	2-15
土砂災害の区分	2-17
建設会社の協力による災害廃棄物の回収	4-33